

人間関係学科 履修系統図(コースに準拠しない資格科目)

ディプロマポリシー	(1)基礎教育科目等の学修や学内外の諸活動等をおして、幅広い教養を身につけるとともに、自己を取り巻く世界や環境を知ることで多角的なものの見方、考え方ができる。
	(2)専門教育科目等の学修をおして、人間関係についての知識・技術とコミュニケーション能力を身につけ、家庭、地域社会、職場等での豊かな人間関係の構築に貢献することができる。
	(3)3つのコースにおけるいずれかの専門分野の知見を持ち、それを現実的、個別的な人間関係の課題に適用して、地域社会の課題解決に貢献することができる。
	(4)学問に裏付けられた論理的思考によって、的確な課題の設定から論証を経て結論を述べることができる。

※下記表の区分名前方のカッコ数字は対応するディプロマポリシーを表します。

卒業必修科目
原則として順番に履修

卒業単位に含まれない科目
順番に履修を推奨

資格	学習内容	区分	科目名	学年	備考	
司書	図書館基礎	(1)基礎教育-図書館	図書館概論	1, 2年	自由-司書資格に係る科目 ○図書館基礎特論 1, 2年	
		(1)基礎教育-図書館	図書館情報技術論	1, 2年	(1)基礎教育-図書館 ○図書館制度・経営論 生進学習概論 2年	
		自由-司書資格に係る科目	○図書・図書館史	1, 2年		
	図書館サービス	自由-司書資格に係る科目	図書館サービス概論	2, 3年	自由-司書資格に係る科目 ○図書館サービス特論	
			児童サービス論			
			情報サービス論	2, 3年	情報サービス演習A	
			情報サービス演習B	2, 3年		
	図書館情報資源	自由-司書資格に係る科目	図書館情報資源概論	1, 2年	自由-司書資格に係る科目 ○図書館情報資源特論 2, 3年	
		自由-司書資格に係る科目	情報資源組織論	1, 2年	自由-司書資格に係る科目 情報資源組織演習A 1, 2年	
		自由-司書資格に係る科目	情報資源組織演習B	2, 3年		
	準デジタル・アーキビスト	準デジタル・アーキビスト(資格必修科目)	自由-準デジタル・アーキビスト資格科目	デジタル・アーキビスト概論	2, 3年	
		準デジタル・アーキビスト(資格選択科目)	(1)基礎教育-情報処理	情報倫理	1年	自由-準デジタル・アーキビスト資格科目 地域文化とデジタル・アーカイブ 2, 3年
社会福祉主事任用・知的障害者福祉司任用資格	選択必修	(2)専門基盤-人間の理解	障がい者福祉論	1, 2年	(2)専門基盤-人間の理解 高齢者福祉論 2, 3年	
			児童福祉論			
	選択科目	(1)基礎教育-基礎教養	くらしと経済 社会学と社会システム	1, 2年		
		(2)専門基盤-人間の理解	心理学概論A・B	1年		
	(2)専門基盤-協働力	保健医療と福祉	2, 3年			

※科目名の「○」は資格選択科目を表します。司書資格取得には、全4科目から2科目以上単位を修得することが求められます。残りの科目は全て資格必修科目です。

※選択科目は1科目以上単位を修得することが求められます。

※グローバルコミュニケーションコース・心理総合コース履修者向けに簡略化されたものです。資格取得には、選択必修1科目以上を含む3科目以上の単位修得が求められます。なお、当資格における心理学概論については、AとBを合わせて1科目とカウントします。
また、社会福祉主事任用資格と知的障害者福祉司任用資格の資格科目については、同一科目であっても構いません。つまり、一方の資格取得要件を満たすと必然的に他方の資格取得要件も満たされます。